

# 共生社会は 地方からつくる

～障害のある人へのコミュニケーション支援～



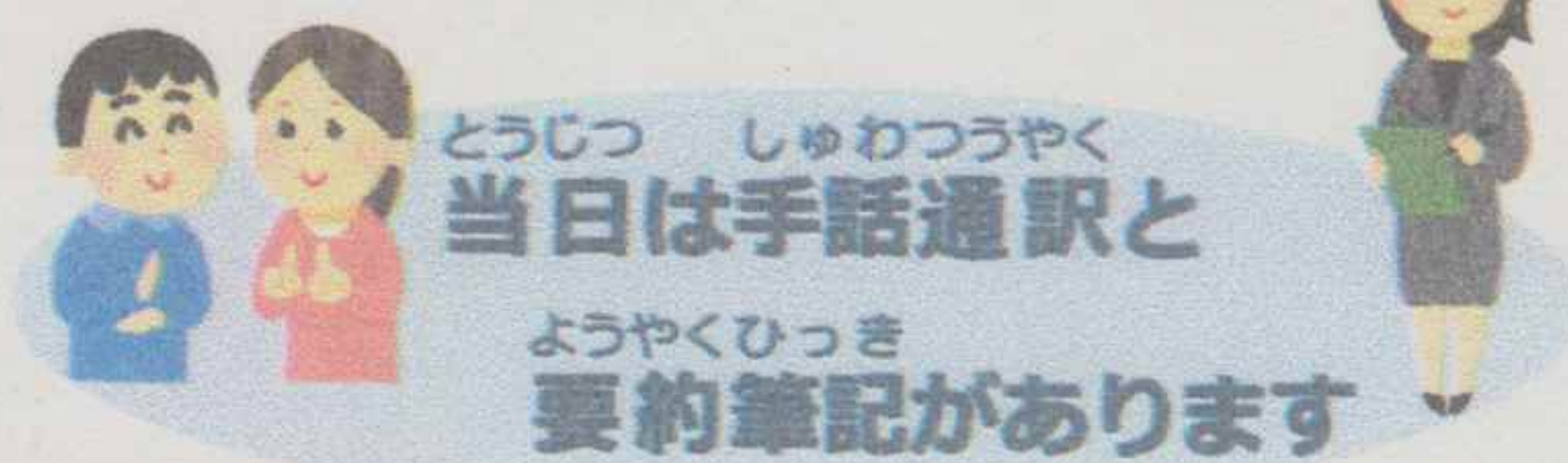
人と人のつながりの第一歩となる手話言語・障害者コミュニケーション条例が施行された明石市で、様々な立場でコミュニケーションに障害を抱える人への支援について話し合うパネルディスカッションを実施します。

障害のある人へのコミュニケーション支援について、一緒に考えてみませんか？

2015

# 11.27

金曜日 午後1時～  
明石市民会館大ホール



入場無料

※市役所駐車場は利用できません。公共交通機関をご利用ください。

## パネリストのご紹介



さいとう りえ  
**齊藤 里恵さん**

1984年青森県生まれ。31歳。一児の母。1歳の時に病気により聴力を完全に失い、聴覚障がい者となる。ハンディキャップを持ちながらも、「人と関わることが好き」という信念から様々な接客業に挑戦。半生を描いた書籍『筆談ホステス』はドラマ化もされ、「障がい者と社会」について考えるきっかけになったと高い評価を得る。2015年5月より東京都北区議会議員。



あおき まなぶ  
**青木 学さん**

1966年5月生まれ。48歳。小学校6年生の時、失明。1995年「バリアフリー社会の実現」を掲げ、新潟市議選に立候補し初当選を果たす。視覚障がいを持つ議員として全国で初めて常任委員会委員長を務め、2011年には5期目の再選を果たし、2013年5月まで副議長を務める。2015年4月、6期目の再選を果たし、現在、中央区議員団団長。



かだ まさのり  
**嘉田 真典さん**

昭和40年1月生まれ。50歳。3歳の時に高熱のため失聴。尼崎市立北難波小学校、日新中学校を経て、尼崎市立尼崎高等学校卒業。現在、公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会理事・兵庫県立聴覚障害者情報センター所長。平成26年4月より、近畿ろうあ連盟委員長。平成27年10月より、宍粟市手話言語条例検討委員会会長。

お問い合わせ

明石市役所福祉総務課 電話 078-918-5142 FAX 078-918-5133  
障害者施策担当 Eメール hukushi@city.akashi.lg.jp